



ももぐみ

久代幼稚園 No9
R6. 2. 13

朝は寒く「ここに氷がある!」「口からゆげが出る」と冬ならではの自然を楽しんでいます。また、友達や先生と追いかっこや縄跳びをして体が温まり、「もう一回しよう」と外での遊びも喜んでいます。寒さを吹き飛ばすほど元気な子どもたちの様子をお伝えします。

給食センターえがおの見学 = 「食べたよ」が「ありがとう」になる =

今年度から始まった給食ですが、いろいろな食材の名前を覚えたり、用意の仕方を知り自分でトレーに牛乳を載せて配膳をしたりしています。そこで自分たちの給食がどこで、どのようにして作られているのかを見るため給食センターえがおに行きました。機械を使って野菜を切ったり、たくさんの大きな鍋としゃもじを使って調理をしたりしていました。栄養士さんから、みんなの体が丈夫で大きくなるように考えて給食を作っていることや、きれいに食べてくれているととっても嬉しいという話を聞きました。それ以来、「今日全部食べたから、喜んでくれるかな?」という子どももいます。家庭でもごはんを「おいしい」といって食べてくれた時は作ってよかったと感じますよね。作ってくれる人への感謝の気持ちにもつながっていくと思っています。



大きなお鍋だね



あっという間に切れた



大きなしゃもじは重たいね



「えがおは、笑顔いっぱい・学校給食・おいしいねという意味だっ

たくさんの友達と遊んだよ

山田幼稚園に遊びに行き、さくら組さんや総社西小5年生と一緒に過ごしました。久代幼稚園にも、秦・山田・新本幼稚園が集まりたくさんの友達と一緒に遊びました。『おおかみさん』や『あの橋が落ちる前に』ではにぎやかな声が響く中で追い掛けたり、追い掛けられたりして遊びました。



クルクル回っておもしろい!



5年生としば取りもしたよ



オオカミが来る、逃げろ

手紙を書いたよ

すみれ組さんから年賀状をもらってうれしかったので、返事を書きました。郵便ポストに入れると、すみれ局員さんが配達に来てくれました。「手紙が来た!」「また、書く!」と手紙でのやり取りを楽しみました。今はメールやLINEといった通信手段でのやり取りが主流となり、年賀状や手紙を書くことがなくなりつつありますが、手紙の書き方や配達の仕組みなど幼稚園で経験できるようにしています。

文字や数字は書けないけど、書きたい気持ちはしっかりと芽生えています。



いざ、投函!



届くかな?

返事が来ることが、とても楽しみです。

節分 = 豆まき会 =

節分の由来をご存知ですか?昔、冬から春になる季節の分け目に悪いもの(病や自然災害)が入りやすいとされていました。見えない悪いものを架空の鬼だとし、退治することが始まりだとされています。園では、自分の中に住んでいる鬼(弱い心)を退治し、福の神に幸せ(強い心)になるおまじないをかけてもらうことにしました。幸せとは『元気・勇気・やる気』です。豆まき会で鬼を追い、福の神から強い心をもらうことができました。



豆まきの練習をいっぱいしたよ



私はどんな強い心がもらえるかな?



チャレンジ

おひさまタイムや学級で縄跳びにチャレンジし、龍や鬼のパンツにシールを貼りました。頑張ったご褒美と龍や鬼になっていく楽しさを感じて、チャレンジする喜びにつながりました。また、どんなことに挑戦したいのかを子どもたちと話し、竹馬やパカポコ、木登り、鬼遊びなどに挑戦した時にはももぐみメダルにシールを貼っています。友達と一緒にすることやしている様子を見るのが刺激になり、子どもたちのやってみようにつながっています。



向かってくる縄を跳ぶことができるようになったので、自分の縄跳びを回して跳んでみました。



鬼のパンツが黄色になってきた!

一人でできた! ゴールまで、行くぞ



パカポコで山に登ったよ



作ってみよう = 聞く・考える・作る =

「鬼って何色?」「福の神ってどんな服を着ているの?」「ラーメンやおでんには何(具材)が入っているの?」とイメージができるように話をしたり、絵本を見たりしながら製作をしました。その中で、折り紙や空き箱、ビニールテープ、ポンドなどの用具の使い方を知ることができました。

これは1つ取るんだよね



このぐらいの長さかな?

ハンバーグと卵焼きを入れて、お弁当を作ろう



参観日では・・・

明日の参観日には、雛人形の製作を予定しています。話を聞いているかな?作りたいもののイメージができたかな?作り方が分かったかな?というポイントで参観をしていただきたいと思います。その中で、保護者の方にもお願いがありますので、親子で製作を楽しんでください。